

2023  
8月号  
Vol.105

やわたはま

# 社協だより

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階

TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506



この社協だよりの発行には、赤い羽根共同募金の配分金が財源の一部として活用されています。

## ふれあい・いきいきサロン 八日市での取り組み



昭和59年から、毎月8日に開催され八幡浜市を盛り上げていく朝市『やわたはま八日市』。日土地区で活動中のふれあい・いきいきサロン『福寿会』の皆さんも令和元年8月から定期的に开店しており、今月で5年目を迎えます。店頭に並ぶのは、サロンの方々の手作り品です。着物の切れ端や畳の縁を活用したぞうり、手ぬぐいやバンドナをリメイクした帽子などを販売しています。

何度も買いに来てくださる方や、お知り合いを連れて来たり、お土産として複数買ってくださったりなど、福寿会さんのファンが着々と増えていることを実感します。

現在、サロンでの出店は福寿会さんのみです。しかし出店当初は複数サロンの出店があり多くの賑わいを見せていました。今後も、より多くの方に立ち寄っていただけるよう工夫を凝らしながら、八日市サロンのサポートを続けていきます。



生活支援コーディネーターだより  
新たなつながりが生まれ、集いの場も誕生

川上地区社協

防災について考える

令和5年5月25日（木）、地区社協の事業の一つである『ひとり暮らし高齢者のつどい』が開催されました。

地区社協では朝早くからお弁当を作り、まずは対象の方一人ひとりに配布。その後13時30分から川上地区公民館にて防災をテーマに勉強会を開催したところ、17名が参加されました。

平成30年7月豪雨について振り返ったり、南海トラフ地震で想定されている被害についてスライドやクイズで確認したりしながら、自助・共助について考えました。



クイズの答えを考えるみなさん

磯津 広早地区

『サロンあじさい』発足！

広早集会所が改修されてから、広早地区の集いの場・機会作りが加速しています。令和5年7月号にも掲載した『広早カフェ』でも、ふれあい・いきいきサロンの活動体験を行いました。

令和5年6月22日（木）、広早集会所にて、4人の住民さんが集まって話し合いを行いました。そして、8名のメンバーで『サロンあじさい』が立ち上がりました。月1回開催し、楽しく・無理なく・気軽に、綺麗になった集会所を活用して過ごされます。



じゃんけんペタンクを楽しむ

第二層協議体 大島地区

継続して島民の暮らしを支える

大島おたすけ隊が平成30年に発足して、5年が経過しました。その間メンバーのみなさんは、各々のライフワークとして、また無理のない範囲で島民の困りごとを受け止め、対応されています。

令和5年6月15日（木）、会議に伺いました。当初依頼が見込まれていたお墓掃除は、島民のみならず島外在住者からも依頼を受けています。年末やお彼岸、お盆の時期には、多くの依頼が寄せられています。その他にも、医療者が常駐していませんため、急病人の搬送を手伝うこともあるそうです。

6年目の今年も、島民の暮らしを支え続けています。



活動状況や島民の様子を伺う

第二層協議体 神山区

神山こども園の園児と交流

令和5年6月9日（金）、第二層協議体『いな穂の会』では、神山こども園の園児と共にジャガイモ掘りを行いました。当日は天気も良く、養護老人ホーム湯島の里の入所者にも多く参加していただきました。自分で掘ったジャガイモを嬉しそうに自慢する子どもたちを優しく見守ってください、あたたかな交流の機会となりました。最後には子どもたちから歌のプレゼントもあり、元気な歌声に会場中が笑顔になりました。

また、6月19日（月）には、秋の収穫に向けていな穂の会のメンバーでサツマイモの苗を植えました。多くの参加を得て、盛り上がりがあります。



一緒にジャガイモを探し当てる



# 市社協が取り組む福祉教育って？

社会福祉協議会は、地域の方たちと共に地域福祉を推進することを使命としている団体です。私たちが暮らす街で、誰もが安心して生活できるように様々な活動を行っています。

『福祉』とは何か。言葉としては身近にあるけれど、どこか「自分ではない誰かのためのもの」と捉えている方もいるかもしれません。市社協では、市内の小・中・高校の協力を得ながら、主に総合的な学習の時間で児童・学生に向けた福祉教育に取り組んでいます。

福祉教育では、「①ふだんの②くらしの③しあわせく普段の暮らしの幸せく」について考えることを大切にしています。自分たちの日々の暮らしを改めて振り返り、その中で感じる幸せを見つけた上で、自分自身、そして高齢者や障がいのある方などの暮らしにふれていきます。

授業では、多くの方に講師としてご協力をいただいています。

## ■ 手話とコミュニケーション

- ・ 手話サークルあゆみの会
- ・ 八幡浜市聴覚障害者協会

## ■ 点字・ガイドヘルプ

- ・ 点訳サークル竹の子会
- ・ 車いす体験

## ■ なかよしクラブ

- ・ 認知症
- ・ 認知症ケア専門士の会

## ■ パラスポーツ

- ・ パラスポーツ
- ・ コーディネーター

## ■ フードバンク

- ・ フードバンクえひめ 他
- ・ 市内外のパラアスリート及び支援者

また、学校だけでなく、ふれあい・いきいきサロンなどの地域の集いの場や関係機関でも、随時福祉について共に考える時間をもっています。



# 「人生のピンチに備えよう！」

松柏中学校 社会保障教育

令和5年6月21日（水）松柏中学校にて社会保障に関する授業を行いました。総合的な学習の時間を活用し、ボランティアコースを選択した中学1年生く3年生16名と一緒に、人生のあらゆる場面（進学、就職、引越、一人暮らし、結婚、出産、車や家の購入、子育てや親の介護、自分の病気やケガなど）で遭遇する「人生のピンチ」について考えることができました。

まずは、私たちが暮らす社会には、みんなで支え合い、普段の暮らしを守ったり、助けたり、助けたりする制度があることを知りました。そして、その制度を使うために、まずは相談することが大切であることを学び、どこに相談に行けば良いのかを考えることができました。



後半には人生設計（ライフデザイン）をみんなで一緒に考え、それぞれのライフステージでどんな出来事が起こるのかを具体的にイメージすることができました。漠然としたイメージだった部分を具体的に考えるきっかけとなり、自分が将来困った時の対処について理解を深めることができました。

市社協では、小中高校生向けに社会保障に関する学びの機会を提供しています。お気軽にお問い合わせください。



みんなで人生設計を考えました



# 令和4年度 八幡浜市社会福祉協議会 事業報告(一部抜粋)

令和4年度の事業は、事業計画及び予算に基づき、適正な執行に努めました。令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の変更や中止がありました。しかし、事業の執行にあたっては、関係行政機関、各種福祉団体等の協力を得ながら多岐にわたる福祉活動を本所・事業所・施設との連絡を密にし、それぞれの役割分担を明確にした上で、地域福祉の推進と在宅福祉サービス向上に積極的に取り組みました。

## 事業の実施状況

### A. 法人経営の基盤整備の推進

- ・理事会等各種会議の開催
- ・地区社会福祉協議会会長の開催
- ・地区社会福祉協議会の組織の充実と活動支援
- ・社会福祉協議会の情報活動の促進
- ・自主財源の確保と適正な運営
- ・職員の研修・資質の向上
- ・職員採用試験の実施
- ・資格取得支援
- ・子育て・介護と仕事の両立
- ・アルコールチェックの導入

### B. 地域福祉活動の推進

- ・地域福祉活動の推進・強化
- ↓コロナ禍の地域福祉活動支援
- ↓ふれあい・いきいきサロン事業
- ↓ふれあい子育てサロン事業
- ↓独居高齢者等見守りネットワーク事業
- ・高齢者福祉の推進
- ・農福連携事業の実施
- ・ボランティア活動の推進
- ↓八幡浜市ボランティア協議会の活動促進・支援
- ↓各種ボランティア養成講座・研修会の開催
- ・市民啓発・福祉教育の推進
- ↓第34回福祉のつどいの開催
- ↓八幡浜市社会福祉大会の開催
- ・ボランティアグループ等育成援助
- ・ボランティア活動保険並びボランティア行事用保険の加入
- ・ヤングボランティアの育成・啓発
- ↓ボランティア・ワークキャンプの実施
- ・共同募金運動の推進協力

### C. 権利擁護の推進

- ↓民生委員・児童委員と自立相談支援事業との協働
- ・児童・母子・寡婦・父子福祉推進活動
- ↓八幡浜市母子寡婦福祉連合会の活動支援
- ・心身障害者(児)福祉事業推進
- ↓手話通訳者等派遣事業の実施
- ↓スポーツ・レクリエーション教室等の開催
- ・生活支援体制整備事業の推進
- ↓地域支え合いの協議体の設置・運営
- ・地域資源の把握、支援ニーズの把握、ネットワークの構築
- ・災害ボランティアセンターの仕組みづくり
- ↓八幡浜市、八幡浜青年会議所との協議

- ・生活支援・相談活動の充実
- ↓災害見舞金給付事業の実施
- ↓生活福祉資金貸付事業の実施
- ↓特例貸付の実施
- ↓小口資金貸付事業の実施
- ↓心配ごと相談所事業の実施
- ・八幡浜市生活困窮者自立支援事業・家計改善支援事業・就労準備支援事業の実施
- ↓主任相談支援員・相談支援員・就労支援員・家計改善支援員・就労準備支援員の設置
- ↓住居確保給付金及び自立支援給付金の申請支援
- ↓支援調整会議の開催
- ↓当事者サロン活動
- ↓まごころ銀行やフードバンク・制服バンクの推進
- ↓研修会・勉強会等の開催
- ↓就労体験の開拓
- ↓ネットワーク構築に向けた取り組み
- ・農福連携に向けた取り組み
- ・家主さんバンクの整備
- ・食糧支援等に関する連携
- ・社会福祉課生活保護係との定期的な勉強会の開催
- ↓相談会の実施
- ・相談カードの作成・配布

**D. 在宅福祉サービスの推進**

- ・介護保険事業の推進
- ↓ 指定居宅介護支援事業
- ↓ 訪問介護事業
- \* 社協ヘルパーステーション八幡浜
- ↓ 社会福祉法人等による低所得利用者負担軽減制度
- ・障害福祉サービス事業の推進
- ↓ 居宅介護事業
- ↓ 同行援護事業
- ・介護保険外・障害福祉事業の推進
- ↓ 通所型サービスA事業 健康クラブの実施（市受託事業）
- ↓ 介護保険未認定の虚弱高齢者や障害者等への車椅子貸与

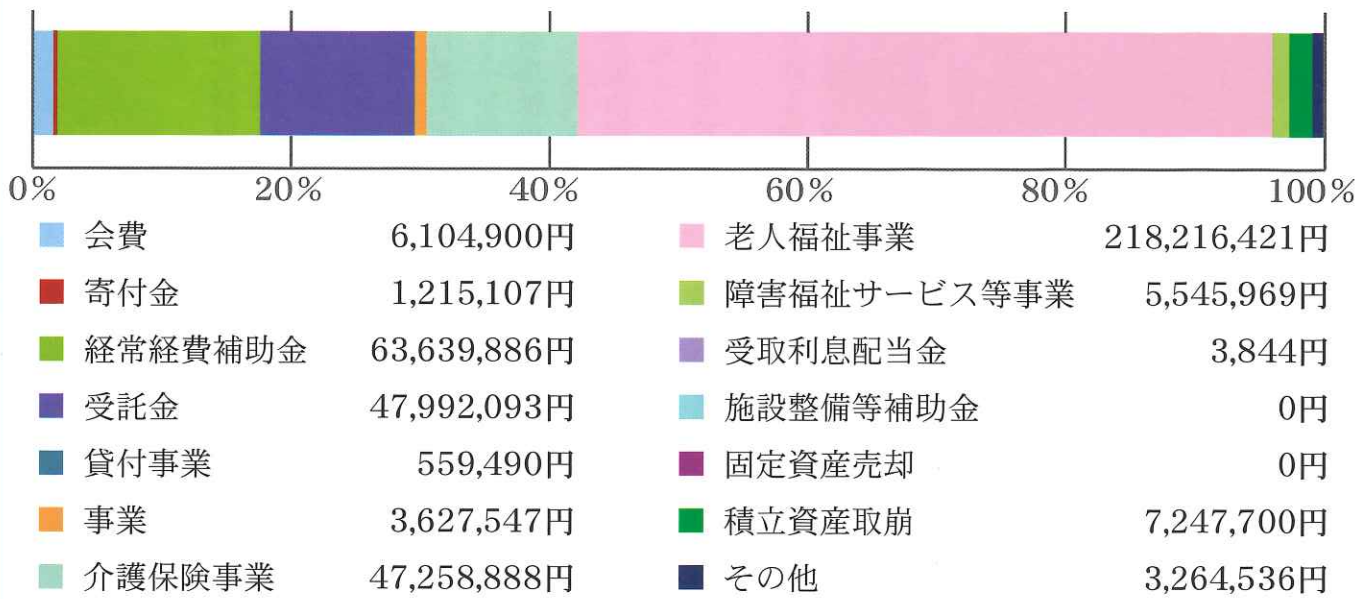
**E. 施設サービスの推進**

養護老人ホームの管理・経営  
「あけぼの荘」「湯島の里」

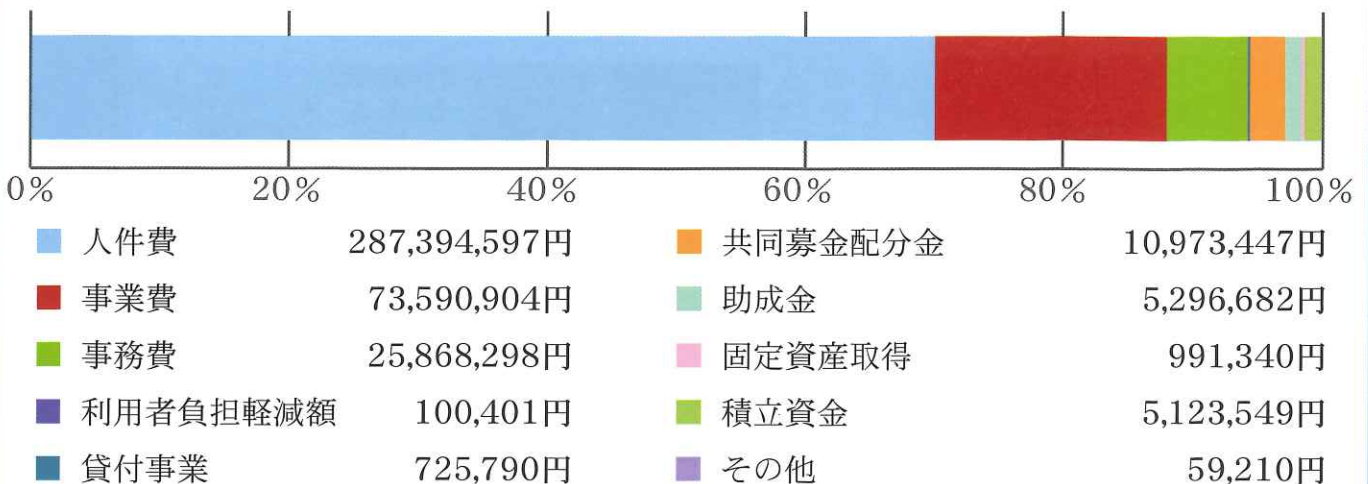
- ・施設（養護老人ホーム）入所の促進
- ・入所者個々の処遇計画の推進
- ・職員研修の充実と資質の向上
- ・地域交流で健康と生きがいを推進
- ・施設運営の合理化の推進

## 令和4年度 八幡浜市社会福祉協議会 決算報告

### 収入 収入合計 404,676,381円



### 支出 支出合計 410,124,218円





役員一丸で目指す「人に優しい社会」

令和5年6月5日(月)、本会の理事会を開催しました。また、令和5年6月27日(火)、定時評議員を開催しました。本会の令和4年度の事業および決算を報告し、承認されました。令和5年度も、『ともに生きる豊かな地域社会の実現』に向け、地域住民・関係機関・行政と皆様と共感の輪を広げながら、地域福祉事業・介護保険事業・養護老人ホームを一体的に取り組んでまいります。



定時評議員会

なお、本会の役員について報告します。

【再任】

会長…清家俊蔵(学識経験者)

副会長…菊地千鶴

(八幡浜市女性団体連絡協議会)

副会長…徳島 守

(八幡浜市民生児童委員協議会)  
常務理事…大森幸二(学識経験者)

【新任】

理事…二宮凡子

(八幡浜市・八幡浜保内赤十字奉仕団)  
理事…福岡勝明(八幡浜市)

評議員…二宮久志

(日土地区社会福祉協議会)

評議員…永井孝志

(磯津地区社会福祉協議会)

評議員…菊池 太

(八幡浜市小中学校長会)

評議員…脇水 宏

(八幡浜商工会議所)



34年間紡ぎ続けた当事者・家族・支援者との福祉活動  
「八幡浜市地域家族会」

令和5年5月31日(水)王子共同作業所で、『第34回八幡浜市地域家族会総会』が開催されました。



総会資料

当事者家族、八幡浜市長、八幡浜保健所、愛媛県精神障害者福祉連合会、精神保健ボランティアはまかぜ、八幡浜市担当部局、八幡浜市精神保健福祉連絡会の皆さんが集う、あたたかな会でした。

コロナ禍でも工夫した活動を維持した家族会及び作業所の活動。本年度は地域の皆さんにも好評を博している12月のもちつき大会が復活する見込みです。

総会終了後、『家族のつどい』が開催されました。当事者のご家族から過去のこと、現在の暮らし、当事者や家族ががんばっていること、今後暮らしていく

上での心配なことなどをお話していただきました。

本会のフードバンクで提供させていただいたもち米を使って、美味しいおはぎと温かいお茶でおもてなしを受けました。



素敵なおもてなし



SILVER RIBBON JAPAN



# 成年後見制度を知ろう!

## ～あなたらしく生きるために～

**受講  
無料**

認知症や障がい等により判断能力が不十分となった時の暮らしを支える「成年後見制度」について学んでみませんか。

令和5年**9月2日** **13:20~16:50**



**場所** 八幡浜市保健福祉総合センター 4階多目的ホール

**参加対象** 市内在住・在勤で成年後見制度に興味がある方

- 内容**
- ①成年後見制度が目指すもの
  - ②成年後見制度の基本的理解
  - ③自分らしくより良く生きる～成年後見制度を通して～



【参加申込フォーム】

勉強したい方、「自分にできること」をお探しの方など、誰でも歓迎!

## ボランティア養成講座 受講者募集中です!

協 力	講 師	受 講 料 等	定 員	参 加 対 象	場 所	日 時
.. 朗読ボランティア どんぐり	.. 日本盲人社会福祉施設協議会 音訳指導員 岩田 和子 氏	.. 無料	.. 10名程度	.. 市内に在住・在勤の方で、 ボランティアに興味のある方	.. 八幡浜市保健福祉総合センター シルバーボランティアルーム 他	.. 令和5年9月6日(水)~ 令和5年11月8日(水) 10時00分~12時00分(全10回)

朗読(音声訳)は、書籍や広報を音声にして録音し、視覚障がいのある方にお届けする活動です。伝える読み方や視覚障がい者の生活について学びます。



朗読(音声訳)ボランティア講座

お申し込み  
お問合せ先

開催要項や詳しい日程の書類をご希望の方も、お気軽にお問合せ下さい。  
**八幡浜市社協** TEL 0894-23-2940 / FAX 0894-23-0506

精神保健ボランティア養成講座

# 精神保健はまかせ♡スクール

当事者との交流や講座を通して、精神障がいへの理解を深め、互いに支え合い、安心して暮らせる八幡浜を目指す講座です。

受講  
無料

定員  
先着  
20名

受講すると…

- その1 養成講座修了証を授与
- その2 精神保健ボランティアグループ「はまかせ」に入会できます♪
- その3 ゲートキーパー認定証発行
- その4 国保事業「健康ポイント」10ポイント獲得

※各種条件があります。



八幡浜市社会福祉協議会  
イメージキャラクター  
ペリカンくん

■ 参加対象 / 精神保健福祉に興味のある八幡浜市在住・在勤の方

■ 日時 / 令和5年9月25日(月)～12月14日(木)  
13:30～15:30(全4回)

■ 場所 / ①② 保内保健福祉センター3階 ホール  
(八幡浜市保内町宮内1番耕地124番地1)  
③④ ゆめみかん サブホール  
(八幡浜市保内町宮内1番耕地118番地)



【参加申込】  
9/19×切

## 内容

- ① 9月25日(月) 「地域で暮らす～これからの支え合い～」  
「こころとからだの健康について」
- ② 10月16日(月) 「当事者との交流」
- ③ 11月16日(木) 「精神科医療と福祉サービスの理解」
- ④ 12月14日(木) 「ゲートキーパーについて～地域で支える心の健康～」 「はまかせの活動紹介及び交流」



※体験学習：講座期間内で王子共同作業所にて(9:45～11:45)

【申し込み】 八幡浜市社会福祉協議会

TEL.0894-23-2940  
FAX.0894-23-0506